

## 青少年なるせだより

### 第56回「伊勢原観光道灌まつり2023」

武井美典  
田中敏明



講師先頭での青少年指導員の踊り



全体記念写真

9月30日(土)～10月1日(日)の2日間、第56回伊勢原観光道灌まつり2023が開催されました。伊勢原市内の各地区の青少年指導員と共に、9月30日の17時30分から19時までの「おどりおどらナイト」のイベントに参加しました。

1週間前の23日(土)には成瀬公民館で講習会があり、青少年指導員OGの影浦さんら3名の講師の手取り足取りの丁寧な指導の下しっかりと練習することが出来ました。

当日は午後5時過ぎに伊勢原大神宮前に集合して、3列の隊列になり午後5時半にパレードが始まりました。今年は9団体が参加し、去年は昼間開始のために参加できなかった「伊勢原ジュニアリーダー」は通常通りの開始時間に戻ったために参加できなくなってしまいました。

講習会の成果を発揮すべく成瀬地区からは16名が参加し、総数約80名が「伊勢原おどり」、「大山音頭」の踊りを披露しました。1時間強の演舞時間で、「伊勢原おどり」、「大山音頭」をそれぞれ3回連続で踊りその後2連続、2連続、3連続と合計20回も踊ったのです。途中休憩が2回もあったが、踊りながらの手拍子に併せる掛け声も大きいので、それなりの激しい運動です。そのために最後の方は疲れが出てきて、終わりが待ち遠しくなりました。余談ですが翌日、私だけかもしれませんが筋肉痛になりました。(汗)

今回、光るプレスレットと光るうちわを身に着け、青いポロシャツに光物の組み合わせだからか、沿道にいた友人、知人からは「一番目立っていたよ～」なんて後に声をかけられて、うれしいやら恥ずかしいやらで(笑)。

青少年指導員自身が楽しく笑顔で当日参加できたことは、沿道で応援していただいた見物客の皆様、道灌祭り実行委員の皆様、警備をしていただいた皆様等の御尽力のお陰だと思っています。本当にありがとうございました。これからも青少年指導員として青少年の育成、伊勢原市の発展に微小ながらお役に立てれば幸いです。

### 第50回記念の成瀬地区体育祭開催

今井春樹

10月8日(日)成瀬中学校グラウンドにおいて、成瀬地区体力づくり振興会主催の第50回成瀬地区体育祭が開催されました。青少年指導員の方々は決勝係として進行に携わりました。

当日は曇り空で午後には小雨も振るなど気温が低く、肌寒い中で20のプログラムが行われ、18地区が元気よくチャレンジし、応援にも熱が入っていました。

「ジャンボ縄跳び」では、参加者の参加年齢のトータルが低い地区が多くとべているみたいでした。



高く跳ぶことが秘訣だよ

「親子でシュポッポ」は、未就学児のために第1走者はゲームの進め具合が分からずに手間取っているところも見られましたが、その後は上手に進行できたみたいでした。泣きながらも競技に参加している様子などがとてもかわいらしくて思い切り癒される気分になりました。本当に真近で観戦出来たこと(?)を嬉しく思い、他の体育祭参加者にもその雰囲気味わってもらえたらと強く思いました。



乱れ飛ぶお手玉



勝負に負けず嫌いが現れる瞬間



頑張るぞう~

「玉入れ」では年配者と小学生1年~3年までの児童が参加し、箆を目指して声を掛け合って紅白のお手玉を投げて楽しく臨んでいました。競技時間がちょっと長いと感じた結果は、両チームともなんと100個以上のお手玉をカゴに入れることが出来ました。

「1500メートル走」では、制限時間の8分以内に全員が完走できました。参加者した3名の女子では周回遅れになってしまいましたが、諦めずに完走した姿に感動しました。

各自治会役員参加の「グランドゴルフ」では、なんとホールインワンが出て、観戦していた人は全員が驚きました。

3名1組での「ムカデ競争」では、アンカー勝負の最終コーナーでトップを争っていたチームがこけた瞬間になんと履いていた靴が吹っ飛んで行ってしまいました。そのため靴下のままでのゴールになりました。

「火事だあ!火を消せ」では、参加者の間でのゲームやり方が分からずに、お手玉のバケツリレーという言葉で理解することが出来て、くす玉を割ることが出来たのでした。動くくす玉にお手玉を当てるのがなかなか難しく、自分は4~5個を投げたのですが全て当てる事が出来ず、本当にくす玉が割れるとは凄いなぁと思いました。

最後のメインの「地区選抜リレー」では、予選を勝ち抜いただけは有るなぁと思わせるバトンパスの様子はすごい迫力でした。男子ではアンカー勝負でトップ争いをしていた選手が最終コーナーでハムストリングの肉離れを起こして、ケンケン状態でのフィニッシュとなってしまった。よくテレビ観戦しているときに選手の肉離れの瞬間に驚くことがあったが、実際に目の前で起こったことにとってもビックリしました。ゴールした後に座り込んでいた選手は肉離れなので大丈夫だと駆け付けた人へ話していたのを聞いて、本当に早期の回復をお祈りしたいと思います。

今回の50回記念大会が無事に開催できたのは、体育祭の実行委員と各自治会役員や成瀬中学校の職員と生徒のご協力のお陰です。本当にありがとうございました。



そ~れ、右左右左



負けないぞ~



接戦の際どいゴール瞬間



やったぞ~1番だ!